



# Cisco Unity Connection ガイダンス

---

この章は、次の項で構成されています。

- [Custom Keypad Mapping](#) が有効にならないようである (P.13-2)
- ヘルプ メニューを再生した後に長い一時停止がある (P.13-2)
- 再生されている WAV ファイルの確認 (P.13-2)
- 時間指定によるメッセージの送信 (P.13-2)

## Custom Keypad Mapping が有効にならないようである

Custom Key Map ツールを使用して Cisco Unity Connection ガイダンスのキー マッピングをカスタマイズする場合は、Custom Keypad Mapping ガイダンスをユーザまたはユーザ グループに割り当てる必要もあります。

1 人のユーザのガイダンス バージョンを変更するには、[Edit User Basics] ページに移動します。[Edit] メニューの [Conversation Settings] をクリックします。複数のユーザのガイダンス バージョンを変更するには、[Cisco Unity Tools Depot] にある [Bulk Edit] ユーティリティを使用します。

## ヘルプ メニューを再生した後に長い一時停止がある

Cisco Unity Connection はヘルプ メニューを再生した後、キーが押されるのを待ちます。ユーザは、必要なコマンドに対応するキーを押すか、0 を押してコマンド オプションのヘルプ メニューをもう一度聞くことができます。

## 再生されている WAV ファイルの確認

ハードディスクから再生されている WAV ファイルを確認するには、[Cisco Unity Diagnostic Tool] の [Phraseserver to Monitor] 診断をオンにし、Port Status Monitor を実行して、Cisco Unity Connection に通話を発信します。Port Status Monitor により、再生されている WAV ファイルのフルパスが示されます。また、ガイダンスに関する問題の診断に役立つその他の技術情報も示されます。

## 時間指定によるメッセージの送信

Cisco Unity Connection version 1.x は、時間指定によるメッセージの送信をサポートしていません。